

SASEBO de ENGLISH

市内の名物や名所を題材に、普段の生活の中で使える簡単な日常英会話をお知らせします。今回はインスタグラムを活用した観光キャンペーン「サセブーム」を題材にした会話です。

※同キャンペーンとオブジェの設置は1月31日(日)をもって終了しました。

Emily Do you know any good places to take Instagram pictures?
(インスタ映えする場所を知ってる?)

Nahoko Of course! First I recommend this place!
(もちろん!まずここをおすすめするわ!)



Emily Wow, it's perfect!
(わあ、ぴったりね!)

Nahoko Next, here!
(次はここ!)

Emily It's wonderful!
(素敵だね!)

広報テレビ番組「キラっ都させば」放送スケジュール
第1土曜 NBC 9:25~9:30 KTN 11:45~11:50
第2土曜 NCC 16:25~16:30 第2日曜 NIB 6:30~6:35
第3土曜 NBC 9:25~9:30 KTN 11:45~11:50
第4土曜 NCC 16:25~16:30 第4日曜 NIB 6:30~6:35
※上記内容を1カ月前先行して放送しています。

※「キラっ都させば」と文字情報の「させば市政だより」は週替わりで放送しています。

※YouTube版はこちらからどうぞ。



九十九島いりこ



208もの島々からなる「九十九島」では、その島々から流れ込む豊富な栄養分によってプランクトンの発生が促進され、沿岸域にイワシの好漁場が形成されます。「イリコ」の原料となるイワシはそのプランクトンを餌として育ち、栄養たっぷりに成長します。

「九十九島いりこ」の品質は、漁獲した新鮮なイワシをいかに鮮度を落とさず早くゆで揚げ、乾燥させるかが大きなポイントです。九十九島では、イワシの好漁場がすぐそばにあり、鮮度を落とさず加工ができるため、品質が良く、また生産量も多いため、長年イリコの生産量日本一となっています。

このような高品質なイリコだからこそ、だしをはじめ、そのまま食べてもおいしく、お米やそうめん、菓子などさまざまな商品が企画・販売されています。贈答品はもちろん、ご家庭で使用する際にも九十九島の恵み「九十九島いりこ」をどうぞお試しください。

主な販売場所

九十九島漁業協同組合(小佐々町楠泊 1837)

☎九十九島漁業協同組合 ☎69-3161

☎水産課 ☎24-1111

人の動き(1月1日現在)

- 総人口 243,348人(前月比-197人)
男性 115,401人(-95人)
女性 127,947人(-102人)
- 世帯数 104,952世帯(前月比 -31世帯)
- 12月中の動き
転入 512人、転出 531人、出生 139人、死亡 317人



タイトルにある「S-1 グランプリファイナル 2020」は何のレースだと思いますか?競輪?競艇?いえ、そうではありません。

本市では、行財政改革の一環として市民サービスの向上や行政運営の効率化などの視点から、職員一人一人が自発的に日頃の業務のやり方を見直し、組織全体で改善に取り組む風土を浸透させるため、昨年度から「SWITCH プロジェクト(業務改善運動)」に取り組んでいます。

「S-1 グランプリ」とは、本市の市職員が「SWITCH プロジェクト」によって取り組んだ中から最も優れた事例を選定する業務改善コンテストのことです。ことしは改善事例711件(昨年は486件)の中から、市職員の投票によって選ばれた上位5件の職員が12月22日の発表会においてプレゼンテーションを行いました。

私と副市長が審査員となり、最優秀改善賞(グランプリ)と優秀改善賞2件を選定し、市の附属機関が選定した佐世保市行財政改革推進会議会長特別賞、最多改善賞と併せて12月28日の仕事納め式において表彰をいたしました。

このような業務改善運動が民間企業では当たり前のようになりつつあることは承知していますが、佐世保市役所においても市職員が「やる気」を持って「SWITCH プロジェクト」に取り組んでいることを紹介させていただきました。

SWITCH プロジェクト(業務改善運動)

- S (Service) 市民サービス向上等を目指して
- W (Work) 仕事のやり方を
- I (Idea) アイデアを出し合い
- T (Talk) 話し合いながら
- CH (Change) 良い方向に変えていく



「S-1 グランプリ」でプレゼンテーションを行う市職員

市役所の業務は多岐にわたっていますが、法律や条例を順守しつつ、市民の皆さまのニーズや時代の変化に対応していかなければなりません。市民の皆さまからもお気付きの点など、ご指導やご指摘いただきたいと思いますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

佐世保市長 朝長 則男

僕がバス停の待合所でバスを待っていた時のことです。中年の男性2人が話をしながら待合所に入ってきました。話の内容は分かりませんが、何か言い争っているようでした。2人の声あまりに大きく、待合所に居合わせた人たちも迷惑しているようでした。実際、僕も迷惑だと思っていました。

すぐに収まることを願っていましたが、2人の口論はどんどんエスカレートし、一人がたばこを取り出し吸い始め、待合所はたばこの煙で満ちてきました。マナー違反以外の何ものでもありません。さすがに我慢ができなくなりましたが、僕には思い切って大人2人を注意するだけの勇気はありませんでした。僕も周りの人たちも自分にさまざまな言い訳を付けていました。

その時、高校生が男性たちに声を掛け注意を呼び掛けると、待合所に落ち着きが戻りました。僕は高校生に感謝するとともに、勇気を持って踏み出せる人になりたいと思いました。(市内中学生)



「聞いて徳する話」募集中
身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからダウンロードすることもできます。

☎佐世保徳育推進会議 ☎23-2856